

# 2023年6月期 決算説明資料

株式会社エンビプロ・ホールディングス  
(証券コード : 5698)

2023年8月10日

# 目次

## 1. 決算概要

---

## 2. 2024年6月期 見通し

## 3. 参考資料

## 連結業績

売上高	49,189百万円	(前期比	14.2%減)
営業利益	1,542百万円	(前期比	53.9%減)
経常利益	1,901百万円	(前期比	54.4%減)
当期純利益*	1,236百万円	(前期比	60.3%減)

## 主要TOPICS

- 鉄スクラップの期中平均価格（東京製鐵田原海上特級価格）は49,082円/ t（前期55,520円/ t）
- コバルトの平均価格は前期を下回り、リチウム、ニッケル及び銅の平均価格は前期を上回って推移
- エネルギー価格上昇による電力費の増加、急激な円高による為替差損の発生
- 中古自動車商材を扱う海外現地法人2社の事業整理（事業整理損1.6億円計上）
- 新工場、M & A
  - ・ 資源循環事業：金銀滓回収等を行う新工場が2023年2月より順次設備が稼働（静岡県富士市）  
：日東化工株式会社を連結子会社化（資源循環事業：ゴム・樹脂製品製造、4Q期間にP/L連結）
  - ・ リチウムイオン電池リサイクル事業：新工場が2022年10月に稼働（静岡県富士市）  
：2024年6月稼働目標に新工場用土地・建物を取得（茨城県ひたちなか市）

\*当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益  
（金額、数量は切り捨て表示：％は四捨五入表示）

# 決算概要▶2023年6月期 連結損益計算書概要



(単位：百万円)

	2022年6月期	2023年6月期			2023年6月期		
	実績	実績	前期比		2/10 開示予想	2/10開示予想比	
			増減額	増減率		増減額	増減率
取扱量 (千 t)	706	<b>625</b>	▲80	▲11.4%	-	-	-
売上高	57,319	<b>49,189</b>	▲8,129	▲14.2%	<b>50,000</b>	▲810	▲1.6%
売上総利益	10,628	<b>8,499</b>	▲2,129	▲20.0%	-	-	-
営業利益	3,343	<b>1,542</b>	▲1,800	▲53.9%	<b>1,900</b>	▲357	▲18.8%
経常利益	4,166	<b>1,901</b>	▲2,264	▲54.4%	<b>2,200</b>	▲298	▲13.5%
税金等調整前 当期純利益	4,176	<b>1,759</b>	▲2,417	▲57.9%	-	-	-
当期純利益*	3,111	<b>1,236</b>	▲1,874	▲60.3%	<b>1,400</b>	▲163	▲11.7%
限界利益*	9,968	<b>8,744</b>	▲1,224	▲12.3%	-	-	-
EBITDA*	4,042	<b>2,475</b>	▲1,567	▲38.8%	-	-	-
純粋固定費*	6,325	<b>7,364</b>	1,038	16.4%	-	-	-
ROE	21.6%	<b>7.7%</b>	▲13.9%	▲64.4%	-	-	-

\*当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

\*限界利益 = 売上高 - 変動費

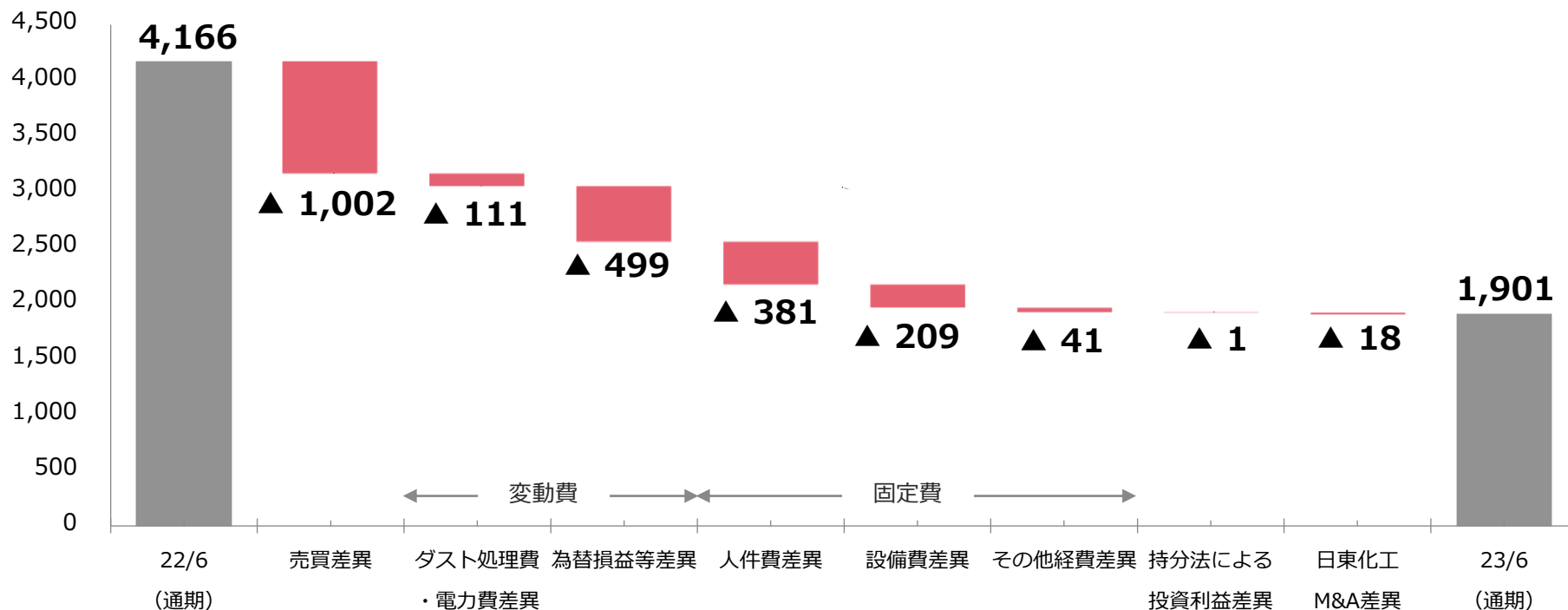
\*EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却

\*純粋固定費 = 【売上原価・販管費・営業外費用の固定費相当分】 - 【為替差益・持分利益を除いた営業外収益分】

## 主要TOPICS

- **売買差異** : 資源循環事業、グローバルトレーディング事業が大きく減少、LIB事業は増加
- **為替差異** : 前期の為替差益に対し差損が発生
- **人件費差異** : 人員増加、定昇及び10,000円以上のベースアップを実施
- **設備費差異** : 新工場、新規設備投資（金銀滓回収機能、LIBリサイクル機能等）
- **その他差異** : 日東化工のM&Aに伴うFA費用

(単位：百万円)



# 決算概要▶セグメント別業績概要



(単位：百万円)

セグメント		2022年6月期	2023年6月期			
		実績	実績	前期比		構成比
				増減額	増減率	
資源循環事業	取扱量(千t)	274	262	▲12	▲4.6%	—
	売上高	20,397	18,852	▲1,544	▲7.6%	34.0%
	経常利益	2,752	1,565	▲1,186	▲43.1%	63.6%
	経常利益率	13.5%	8.3%	▲5.2%	▲38.5%	—
グローバル トレーディング事業	取扱量(千t)	537	465	▲72	▲13.4%	—
	売上高	42,989	34,485	▲8,504	▲19.8%	62.2%
	経常利益	1,147	220	▲926	▲80.8%	9.0%
	経常利益率	2.7%	0.6%	▲2.0%	▲76.0%	—
リチウムイオン電池 リサイクル事業	売上高	1,347	1,635	288	21.4%	3.0%
	経常利益	478	575	96	20.2%	23.4%
	経常利益率	35.5%	35.2%	▲0.4%	▲1.1%	—
その他	売上高	443	463	20	4.6%	0.8%
	経常利益	120	99	▲21	▲17.7%	4.0%
	経常利益率	27.3%	21.5%	▲5.8%	▲21.3%	—
調整額	売上高	▲7,857	▲6,247	1,610	—	—
	経常利益	▲332	▲558	▲226	—	—
連結	取扱量(千t)	706	625	▲80	▲11.4%	—
	売上高	57,319	49,189	▲8,129	▲14.2%	100.0%
	経常利益	4,166	1,901	▲2,264	▲54.4%	100.0%
	経常利益率	7.3%	3.9%	▲3.4%	▲46.8%	—

\*セグメント利益は経常利益で記載をしております。

# 決算概要▶セグメント別業績概要



(単位：百万円)

		2022年6月期		2023年6月期		
		実績	実績	前期比		構成比
				増減額	増減率	
資源循環事業	売上高	20,397	<b>18,852</b>	▲1,544	▲7.6%	34.0%
	セグメント利益	2,752	<b>1,565</b>	▲1,186	▲43.1%	63.6%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 金属スクラップの発生量は減少するも、積極的な営業活動により取扱量は前期同水準</li> <li>■ 発生量の減少に伴う仕入環境の悪化により収益スプレッドが縮小</li> <li>■ エネルギー価格の上昇、人的資本投資の強化、新規工場の稼働に伴い費用が増加</li> <li>■ 金銀滓回収等を行う新工場が2023年2月より順次設備が稼働（静岡県富士市）</li> <li>■ 日東化工株式会社を連結子会社化（ゴム・樹脂製品製造、4Q期間にP/L連結）</li> </ul>					
グローバル トレーディング事業	売上高	42,989	<b>34,485</b>	▲8,504	▲19.8%	62.2%
	セグメント利益	1,147	<b>220</b>	▲926	▲80.8%	9.0%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 世界的な粗鋼生産量の減少による、鉄スクラップ海外需要の低下</li> <li>■ 国内高海外安の展開により内外価格差が縮小、海外販売の収益性が低下し取扱量は減少</li> <li>■ 急激な円高に伴う為替差損が収益を圧迫</li> <li>■ コンテナ等の海上運賃の急落による輸送環境の改善、物流代行サービスが収益に貢献</li> <li>■ 中古自動車商材を扱う海外現地法人2社の事業整理（事業整理損1.6億円計上）</li> </ul>					

(単位：百万円)

		2022年6月期	2023年6月期			
		実績	実績	前期比		構成比
				増減額	増減率	
リチウムイオン電池 リサイクル事業	売上高	1,347	<b>1,635</b>	288	21.4%	3.0%
	セグメント利益	478	<b>575</b>	96	20.2%	23.4%
				<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 設備稼働率の改善により生産性が向上し、取扱量が増加</li> <li>■ 電池材料の需給緩和により1月以降にコバルト、リチウム価格が下落し、収益性が低下</li> <li>■ 新工場が2022年10月に稼働（静岡県富士市）</li> <li>■ 2024年6月稼働を目標に新工場用土地・建物を取得（茨城県ひたちなか市）</li> </ul>		
その他	売上高	443	<b>463</b>	20	4.6%	0.8%
	セグメント利益	120	<b>99</b>	▲21	▲17.7%	4.0%
				<p>《環境経営コンサルティング事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ CDP、TCFD対応支援等のカーボンニュートラル及びサーキュラーエコノミー関連コンサルティングの需要増加に対応した体制強化が進捗</li> </ul> <p>《障がい福祉サービス事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 長野エリアに新たな事業所を開設し、農福連携による新たなサービスの開始</li> </ul>		

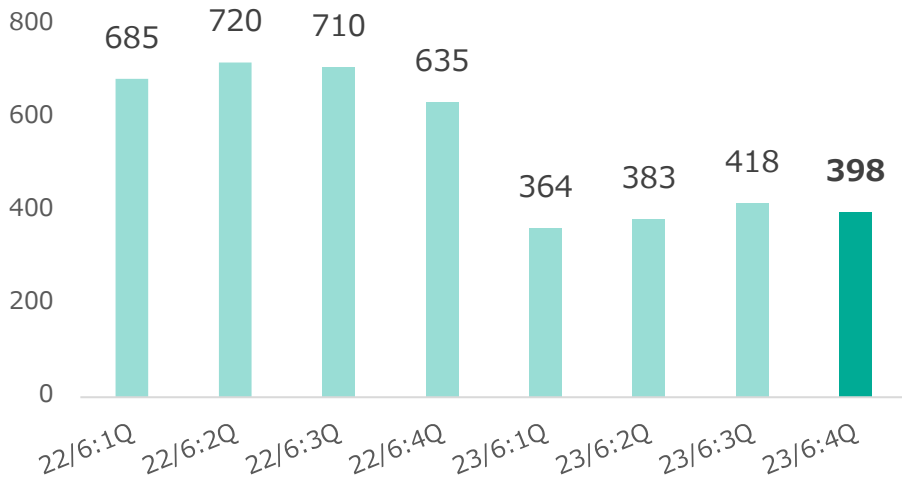


# 決算概要▶セグメント利益四半期推移

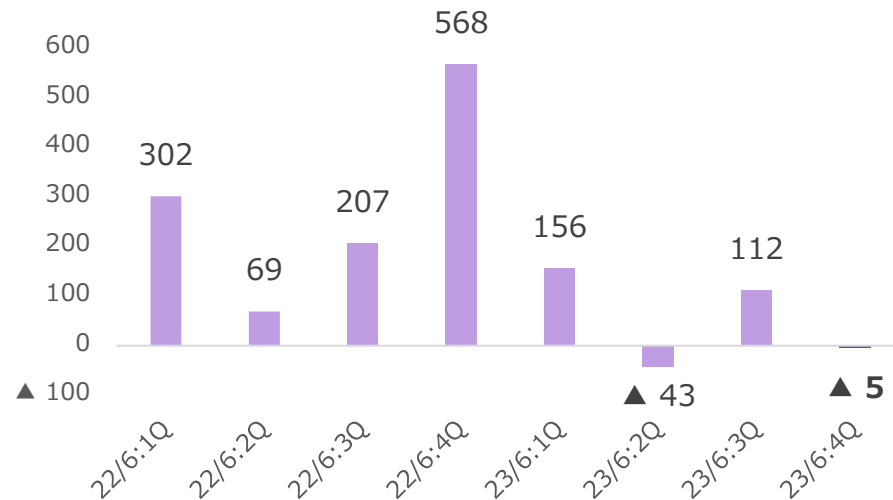


(単位：百万円)

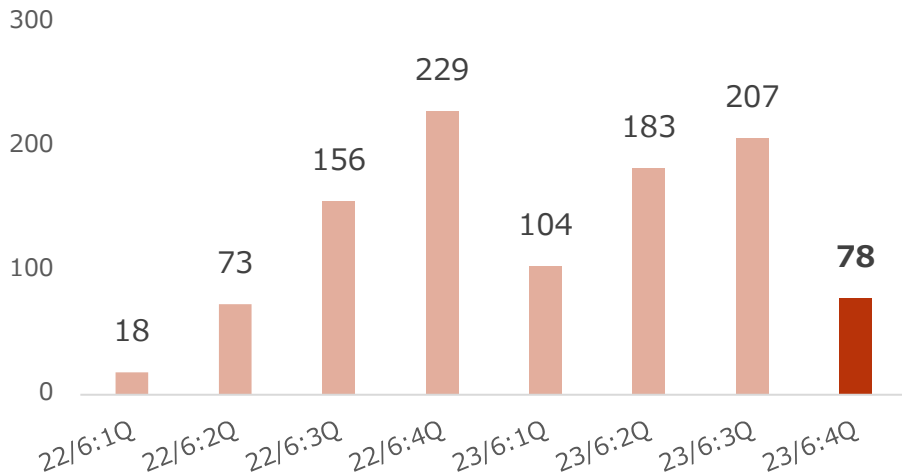
### 資源循環事業



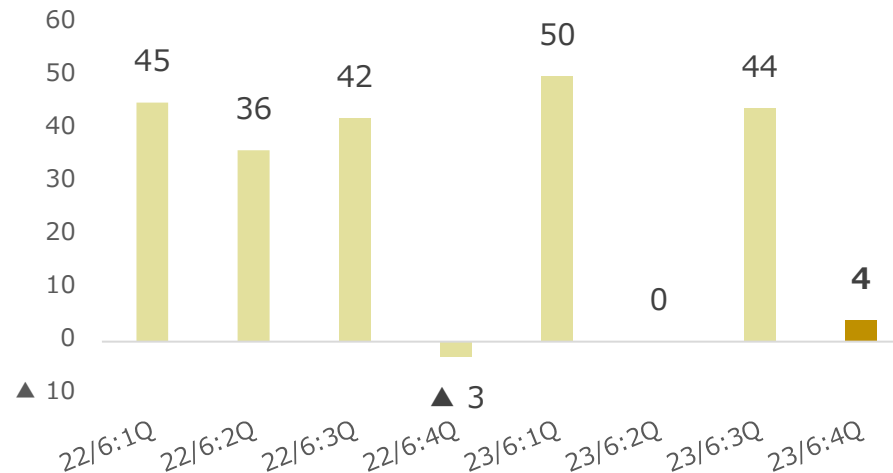
### グローバルトレーディング事業



### リチウムイオン電池リサイクル事業



### その他



(単位：百万円)

	2022年 6月末	2023年 6月末	増減額		2022年 6月末	2023年 6月末	増減額
流動資産	18,448	<b>19,088</b>	639	流動負債	9,968	<b>10,415</b>	447
固定資産	10,515	<b>14,598</b>	4,083	固定負債	2,776	<b>6,446</b>	3,670
（有形固定資産）	7,161	<b>10,844</b>	3,683	<b>負債合計</b>	12,744	<b>16,861</b>	4,117
（無形固定資産）	96	<b>148</b>	52	純資産	16,219	<b>16,825</b>	606
（投資その他の資産）	3,257	<b>3,605</b>	347	（自己資本）	15,808	<b>16,386</b>	577
<b>資産合計</b>	28,963	<b>33,686</b>	4,723	<b>負債純資産合計</b>	28,963	<b>33,686</b>	4,723

## 主要TOPICS（前期末比）

- 資産、負債項目の主な増加要因は3 - 4Q期間における日東化工株式会社の連結子会社化
- 流動資産（その他流動資産1,832百万円、受取手形579百万円、現金及び預金▲1,667百万円、売掛金▲350百万円）
- 固定資産（建物及び構築物1,704百万円、土地1,149百万円、機械装置及び運搬具1,125百万円、建設仮勘定▲383百万円、繰延税金資産▲118百万円）
- 流動負債（支払手形及び買掛金1,072百万円、その他流動負債763百万円、短期借入金▲1,110百万円、未払法人税等▲455百万円）
- 固定負債（長期借入金3,056百万円、退職給付に係る負債523百万円）
- 自己資本比率 48.6%（2022年6月末 54.6%）

(単位：百万円)

	2022年6月期	2023年6月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,873	<b>2,332</b>	▲ 1,541
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,404	<b>▲ 3,838</b>	▲ 2,434
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 765	<b>▲ 92</b>	673
現金及び現金同等物に係る換算差額	92	<b>▲ 62</b>	▲ 154
現金及び現金同等物の増減額	1,796	<b>▲ 1,668</b>	▲ 3,464
現金及び現金同等物の期首残高	7,117	<b>8,913</b>	1,796
現金及び現金同等物の期末残高	8,913	<b>7,245</b>	▲ 1,668

## 主要TOPICS

- 営業CF： (収入) 売上債権の減少額1,868百万、税金等調整前四半期純利益1,759百万円、減価償却費935百万円  
(支出) その他の増減額1,063百万円、法人税等の支払額808百万円、持分法による投資利益521百万円
- 投資CF： (収入) 有形固定資産の売却71百万円、定期預金の払戻57百万円  
(支出) 有形固定資産の取得2,627百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得1,303百万円
- 財務CF： (収入) 長期借入金の借入4,213百万円  
(支出) 短期借入金の純減少額2,300百万円、長期借入金の返済1,027百万円、配当金の支払額741百万円

# 目次

1. 決算概要

**2. 2024年6月期 見通し**

3. 参考資料

## 主要TOPICS

### 連結

- ・企業理念の浸透と良い企業風土の醸成（創発的能力を備えた自律した個人の規律ある集団の形成）
- ・戦略の推進（既存事業の深化・撤退、新規事業の開発、アライアンスの活用）
- ・資本コスト、株価を意識した経営の実現に向けた取り組みの推進

### 資源循環

- ・取扱量の増加（日東化工グループ化、市場の回復、生産性の向上）
- ・金銀滓回収事業の拡大（富士、函館の新規設備が本格稼働、灰資源化の研究等）
- ・広域の解体工事、片付け事業の拡大（監理技術者の増員、解体CEの研究等）
- ・製品CEの具体的事例の実現（CEセンター、タイヤtoタイヤの推進等）
- ・地域CEの推進（長野県、秋田県での地域回収モデル、廃プラ新法への対応等）

### グローバル トレーディング

- ・取扱量の増加（前期落込み分の回復、国内外電炉等との連携強化、集荷ヤード（港）の活用）
- ・オランダ支店の活用による欧州域内での取扱量の増加
- ・UAE支店の開設による物流代行サービスの対応エリアの拡大

### リチウム イオン電池

- ・収益スプレッドの縮小、電池取扱量の増加（前期比30%増）
- ・茨城工場の稼働（2024年6月稼働目標）
- ・BM製造の新規工場用地の確保、湿式製錬の事業化を検討（2025年度の稼働時期見直し）

### その他

- ・DX推進（CO<sub>2</sub>排出量算定システムの開発、CDPの業務支援システム開発）
- ・コンサルタント人員の増加
- ・環福連携、農福連携による障がい福祉サービスの推進

\*CE：サーキュラーエコノミー

\*BM（ブラックマス）：リチウムイオン電池を放電・乾燥・破碎・選別したリチウム、コバルト、ニッケルの濃縮滓

## 業績予想の前提条件

鉄スクラップ	電気銅	金	銀	ニッケル	コバルト	為替
50,000円/ t	1,200円/kg	7,500円/g	85,000円/kg	2,800円/kg	4,000円/kg	125円/USD

(単位：百万円)

	2023年6月期	2024年6月期		
	実績	予想	前期比	
			増減額	増減率
取扱量 (千 t)	625	<b>800</b>	174	27.8%
売上高	49,189	<b>58,000</b>	8,810	17.9%
売上総利益	8,499	<b>10,740</b>	2,240	26.4%
営業利益	1,542	<b>1,800</b>	257	16.7%
経常利益	1,901	<b>2,250</b>	348	18.3%
税金等調整前当期純利益	1,759	<b>2,250</b>	490	27.9%
当期純利益*	1,236	<b>1,670</b>	433	35.1%
限界利益	8,744	<b>11,080</b>	2,335	26.7%
EBITDA	2,475	<b>3,150</b>	674	27.2%
純粋固定費	7,364	<b>9,332</b>	1,967	26.7%
ROE	7.7%	<b>9.8%</b>	2.1%	27.6%

\*当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

# 見通し▶ 2024年6月期 セグメント別業績



(単位：百万円)

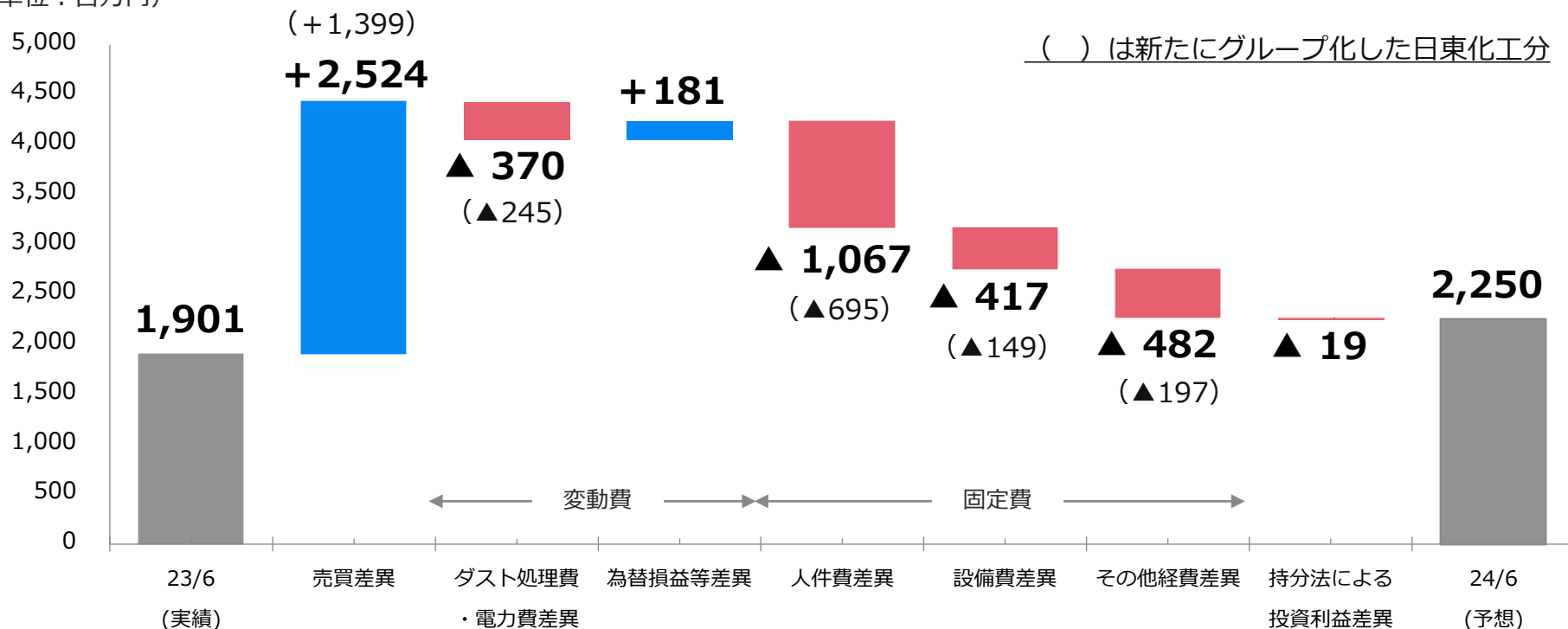
セグメント		2023年6月期	2024年6月期			
		実績	予想	前期比		構成比
				増減額	増減率	
資源循環事業	取扱量(千 t)	262	275	12	5.0%	—
	売上高	18,852	25,000	6,147	32.6%	37.5%
	経常利益	1,565	2,070	504	32.2%	70.0%
	経常利益率	8.3%	8.3%	▲ 0.0%	—	—
グローバル トレーディング事業	取扱量(千 t)	465	610	144	31.1%	—
	売上高	34,485	40,000	5,514	16.0%	60.2%
	経常利益	220	750	529	240.1%	25.3%
	経常利益率	0.6%	1.9%	1.2%	—	—
リチウムイオン電池 リサイクル事業	売上高	1,635	1,000	▲635	▲ 38.9%	1.5%
	経常利益	575	60	▲515	▲ 89.6%	2.0%
	経常利益率	35.2%	6.0%	▲ 29.2%	—	—
その他	売上高	463	500	36	7.9%	0.8%
	経常利益	99	80	▲19	▲ 19.7%	2.7%
	経常利益率	21.5%	16.0%	▲ 5.5%	—	—
調整額	売上高	▲6,247	▲8,500	▲2,252	—	—
	経常利益	▲558	▲710	▲151	—	—
連結	取扱量(千 t)	625	800	174	27.8%	—
	売上高	49,189	58,000	8,810	17.9%	100.0%
	経常利益	1,901	2,250	348	18.3%	100.0%
	経常利益率	3.9%	3.9%	0.0%	—	—

\*セグメント利益は経常利益で記載をしております。

## 主要TOPICS

- **売買差異** : 資源循環事業、グローバルトレーディング事業が大きく増加、LIB事業は減少
- **電力費差異** : エネルギー価格の上昇、新工場の稼働
- **人件費差異** : 人的投資（事業推進人材の確保、人員増加、定昇・ベースアップ）
- **設備費差異** : 新工場、新規設備の稼働（金銀滓回収機能、LIBリサイクル機能等）
- **その他差異** : 機械等の修繕費、新工場関連経費等の増加

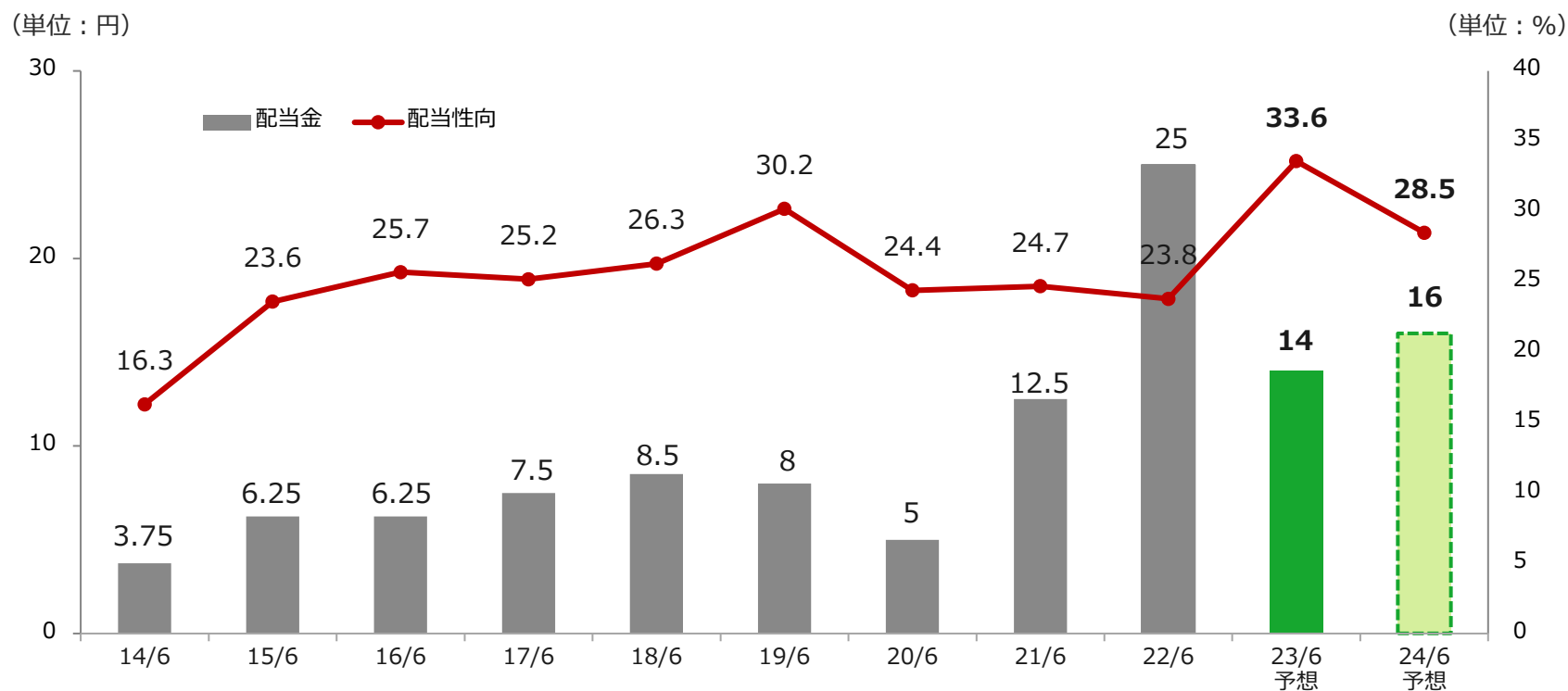
(単位：百万円)





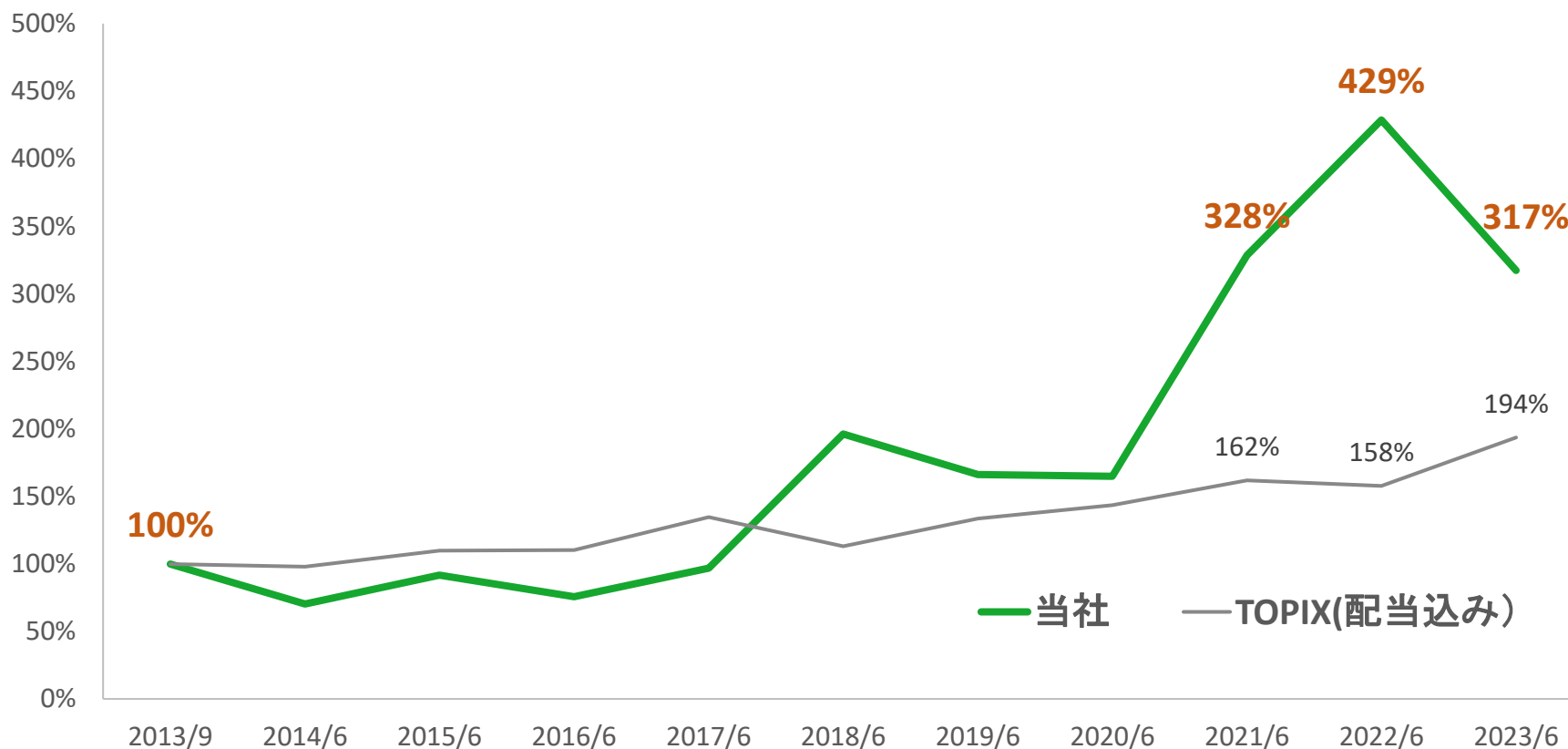
## 利益還元の更なる充実を目的とした配当基本方針の変更

- 内部留保等を総合的に勘案しながら長期的な視野に立ち、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針とする。
- 業績連動利益配分の指標として**連結配当性向 25~35%**を目標とする。（変更前：20~30%）



\*2018年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を実施。  
 2022年4月20日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を実施。  
 1株当たり配当金は2014年6月期以前から上記の株式分割が行われたと仮定して算定しています。

# 見通し▶上場以降の株主総利回り（TSR）推移



	2013年 9月25日 終値	2014年 6月末	2015年 6月末	2016年 6月末	2017年 6月末	2018年 6月末	2019年 6月末	2020年 6月末	2021年 6月末	2022年 6月末	2023年 6月末
株価	204	140	178	139	174	369	300	292	614	794	552
1株配当金	-	3.75	6.25	6.25	7.5	8.5	8	5	12.5	25	14

\*2013年9月25日終値を100とする

## 目次

1. 決算概要

2. 2024年6月期 見通し

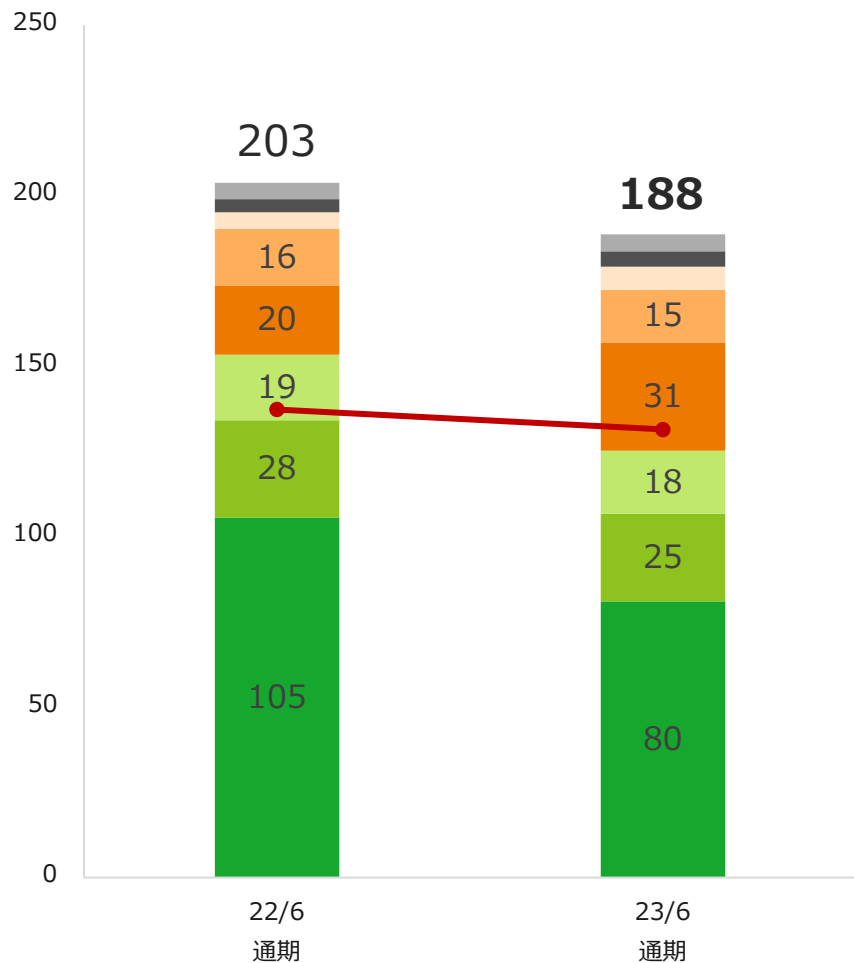
**3. 参考資料**

---

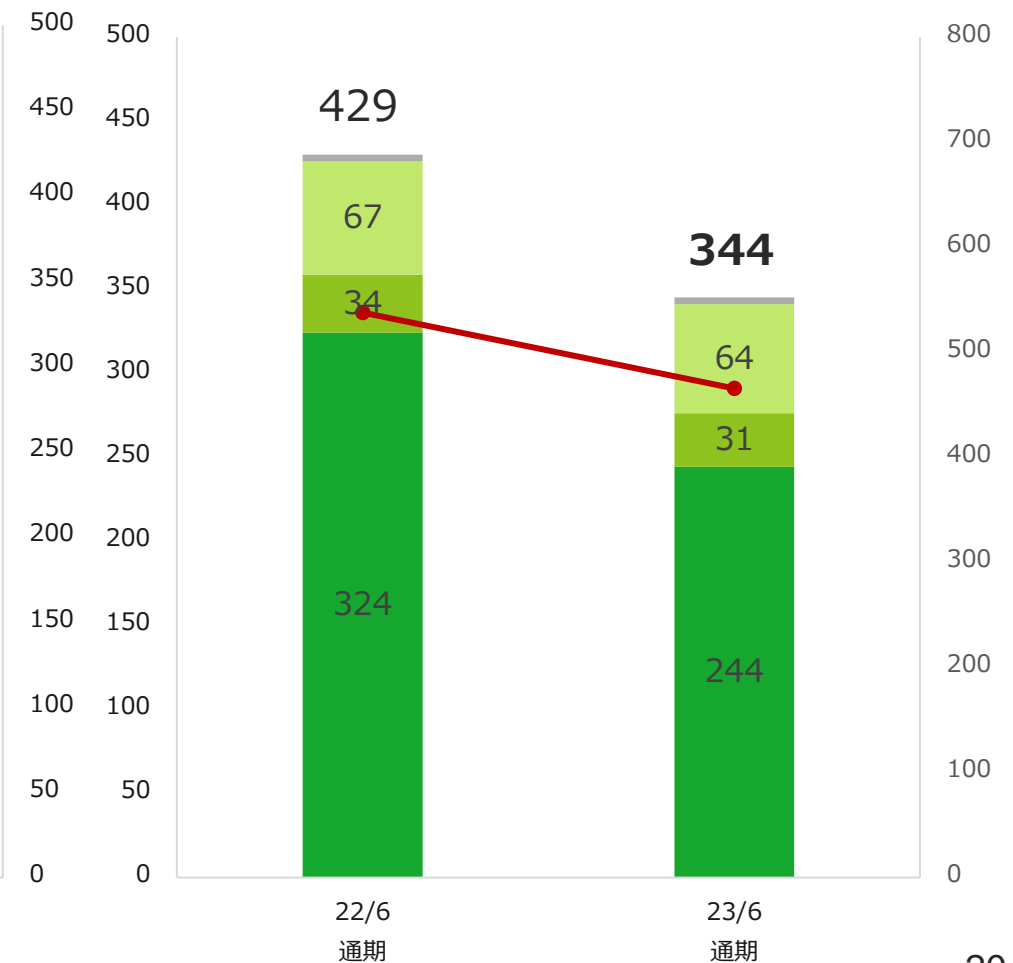
## 資源循環事業 品種別売上高・合計取扱量

- 鉄
- 非鉄金属
- 逆有償
- ゴム製品
- 金銀滓
- 解体・片付け等
- RPF,製紙原料等
- その他
- 出荷量

(単位：億円)



(単位：千 t) (単位：億円)



**品種別取扱量**

(単位：千 t)

品目	2022年 6月期	2023年 6月期	前期比
鉄	588	<b>512</b>	▲12.9%
非鉄金属	17	<b>19</b>	8.5%
金銀滓*	3	<b>3</b>	8.6%
ゴム製品	12	<b>13</b>	10.4%
RPF等燃料、製紙原料等	56	<b>53</b>	▲4.4%
ブラックマス等*	0.8	<b>1.1</b>	29.0%
その他	26	<b>21</b>	▲20.7%
合計	706	<b>625</b>	▲11.4%

(単位：k g)

品目	2022年 6月期	2023年 6月期	前期比
金回収量	61	<b>53</b>	▲12.9%
銀回収量	1,071	<b>830</b>	▲22.5%

**地域別売上高**

(単位：億円)

地域	2022年 6月期	2023年 6月期	前期比	
日本	296	<b>271</b>	▲8.4%	
東アジア	韓国	118	<b>94</b>	▲19.8%
	台湾	14	<b>16</b>	11.1%
	その他	8	<b>11</b>	38.5%
	東南アジア	ベトナム	97	<b>50</b>
東南アジア	その他	9	<b>23</b>	137.9%
南アジア	インド他	6	<b>1</b>	▲77.5%
西アジア	UAE他	8	<b>8</b>	▲0.7%
南米	チリ他	9	<b>8</b>	▲1.8%
アフリカ	ケニア他	2	<b>0</b>	▲58.5%
その他	-	2	<b>3</b>	62.8%
合計	573	<b>491</b>	▲14.2%	

\*金銀滓：金、銀、銅、プラチナ、パラジウムの混合物

\*ブラックマス：リチウムイオン電池を放電・乾燥・破碎・選別したリチウム、コバルト、ニッケルの濃縮滓

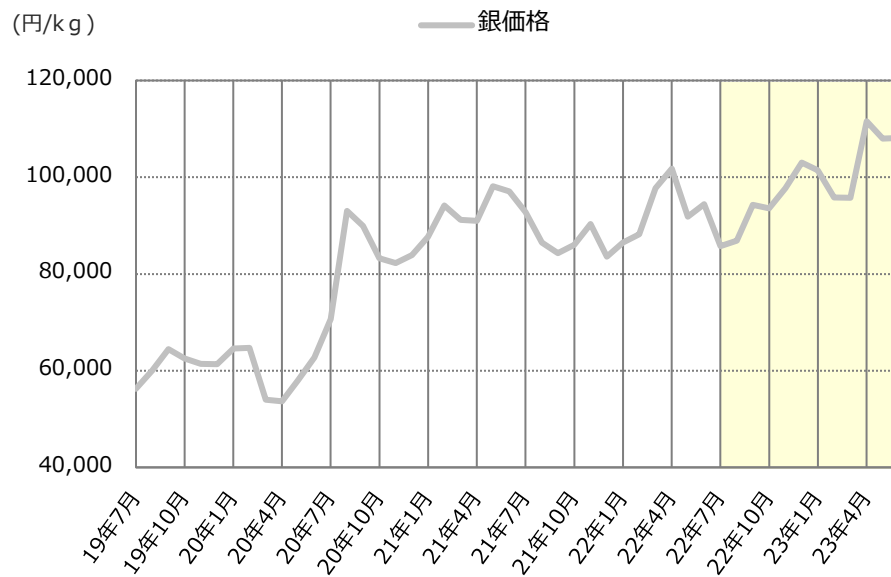
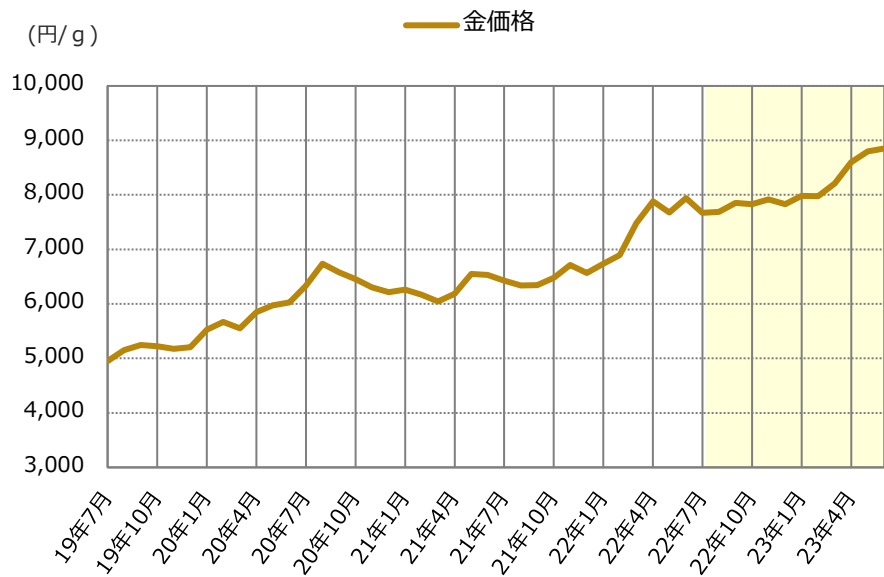
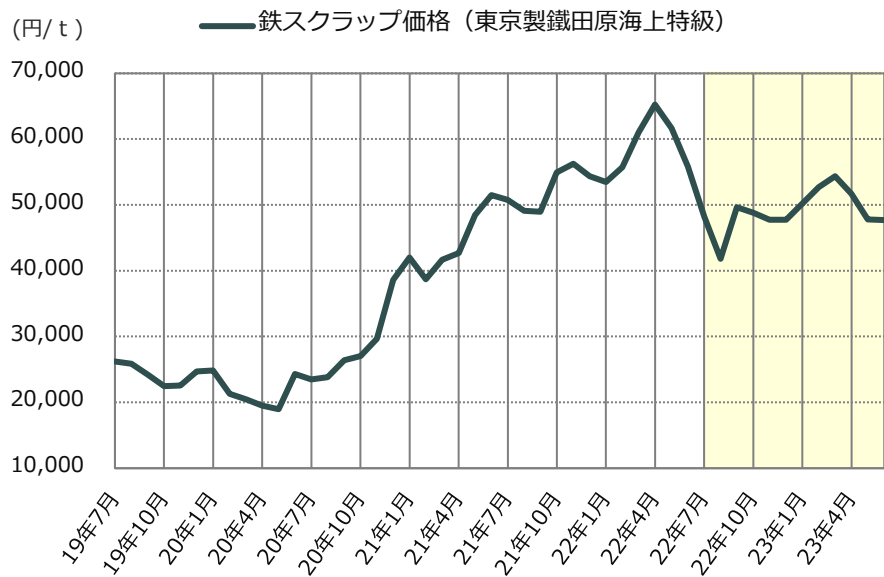
# 参考資料▶セグメント別四半期業績推移

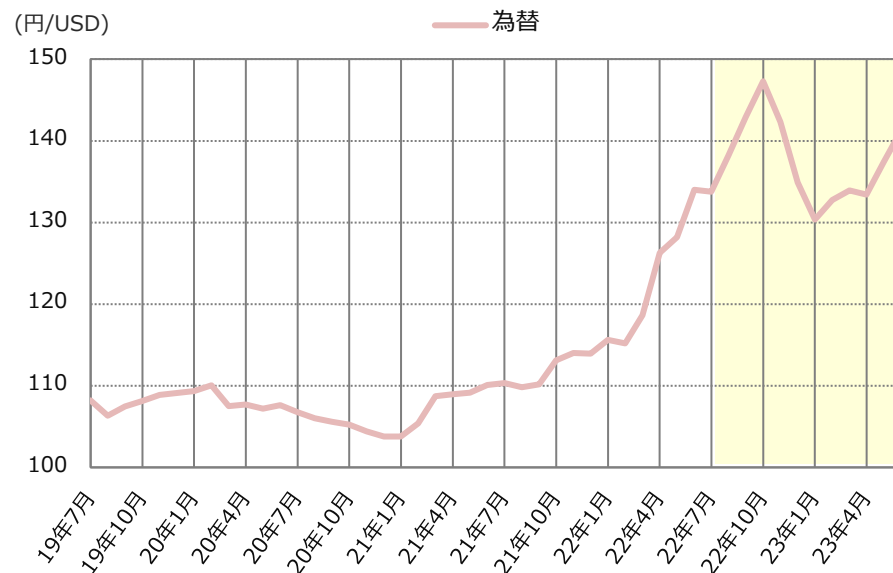
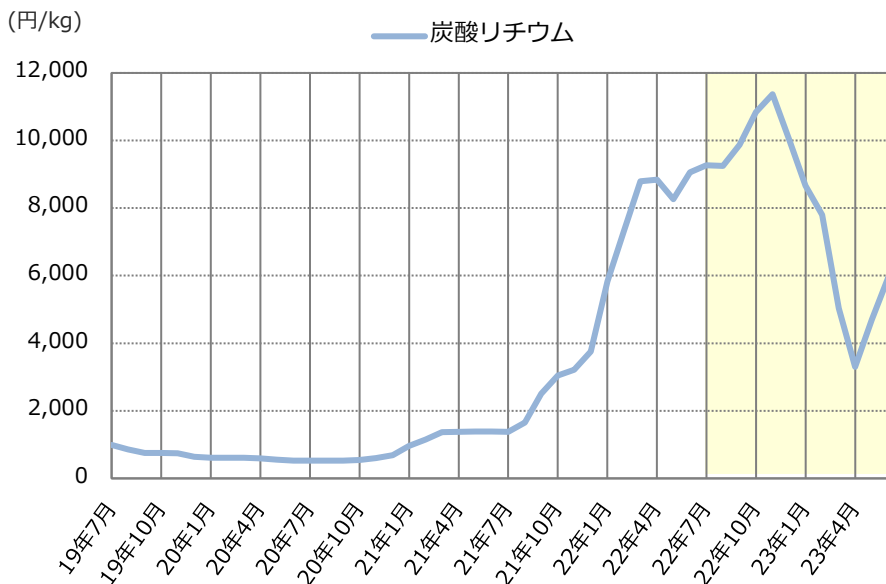
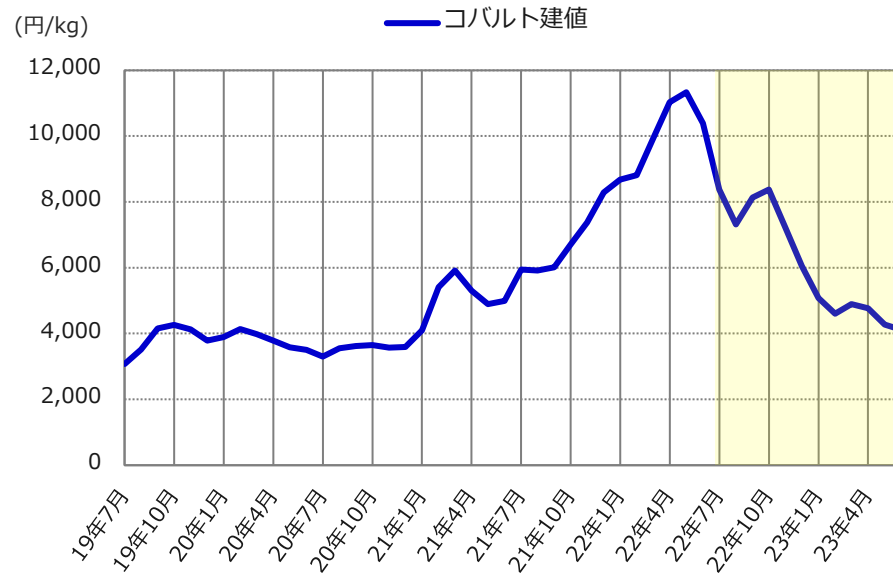
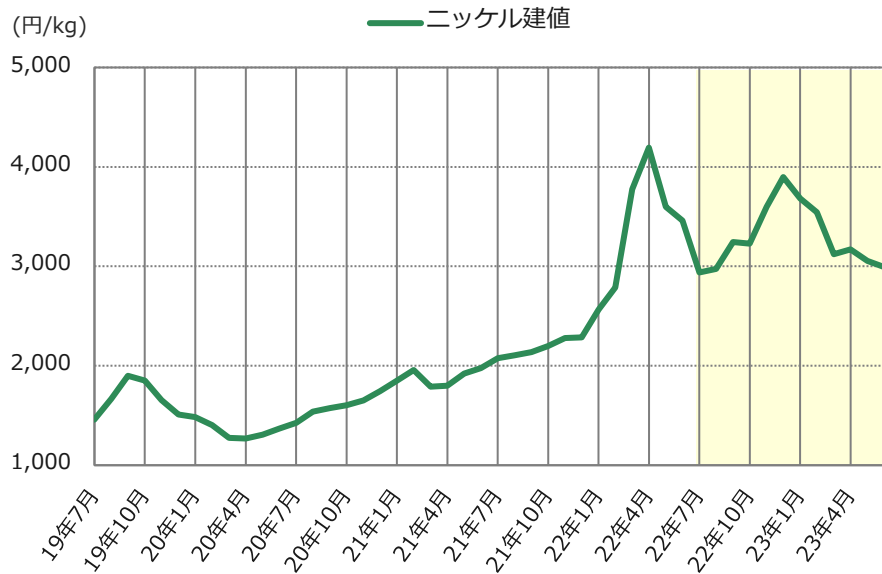


(単位：百万円)

セグメント	2022年6月期					2023年6月期					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	
資源循環事業	取扱量(千 t)	71	66	68	67	274	64	65	64	67	262
	売上高	4,762	5,129	5,130	5,374	20,397	4,179	4,349	4,697	5,625	18,852
	経常利益	685	720	710	635	2,752	364	383	418	398	1,565
	経常利益率	14.4%	14.0%	13.9%	11.8%	13.5%	8.7%	8.8%	8.9%	7.1%	8.3%
グローバル トレーディング事業	取扱量(千 t)	150	111	128	147	537	99	117	111	136	465
	売上高	11,109	9,123	9,743	13,012	42,989	7,872	8,958	8,045	9,608	34,485
	経常利益	302	69	207	568	1,147	156	▲43	112	▲5	220
	経常利益率	2.7%	0.8%	2.1%	4.4%	2.7%	2.0%	▲0.5%	1.4%	▲0.1%	0.6%
リチウムイオン電池 リサイクル事業	売上高	147	229	409	561	1,347	326	448	525	334	1,635
	経常利益	18	73	156	229	478	104	183	207	78	575
	経常利益率	12.9%	32.2%	38.3%	40.8%	35.5%	32.0%	41.0%	39.5%	23.6%	35.2%
その他	売上高	127	116	123	75	443	135	87	131	109	463
	経常利益	45	36	42	▲3	120	50	▲0	44	4	99
	経常利益率	35.9%	30.9%	34.5%	▲4.6%	27.3%	37.7%	▲0.4%	33.6%	4.3%	21.5%
調整額	売上高	▲1,853	▲1,649	▲2,034	▲2,320	▲7,857	▲1,340	▲1,435	▲1,619	▲1,851	▲6,247
	経常利益	▲130	▲60	▲110	▲30	▲332	▲107	▲77	▲287	▲85	▲558
連結	取扱量(千 t)	188	157	168	192	706	141	160	150	173	625
	売上高	14,292	12,950	13,372	16,703	57,319	11,174	12,408	11,781	13,826	49,189
	経常利益	921	838	1,007	1,399	4,166	569	445	494	392	1,901
	経常利益率	6.4%	6.5%	7.5%	8.4%	7.3%	5.1%	3.6%	4.2%	2.8%	3.9%

\*セグメント利益は経常利益で記載をしております。







## 本資料に関する注意事項

本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社エンビプロ・ホールディングスの現状を理解していただくために作成したものです。

本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。



---

本資料及びIRに関するお問い合わせ先

---

株式会社エンビプロ・ホールディングス  
経営企画部

TEL (0544) 21-3160

URL <https://www.envipro.jp/>